

## 沿岸各地の水温

(10月6～10日)

日本海 20℃台  
陸奥湾 19℃台  
津軽海峡 18～22℃台  
太平洋 17～18℃台

今回は八戸を除く地域で降温し、平均前回差は-0.7となっています。

昨年と比べると、日本海側で-0.1度、津軽海峡側及び陸奥湾内で-1.0度、太平洋で-1.4度となっており、平均昨年差は-1.0度でした。

平年と比べると、日本海、太平洋でやや低め、津軽海峡、陸奥湾では平年並みとなっています。平均昨年差は-0.3度でした。

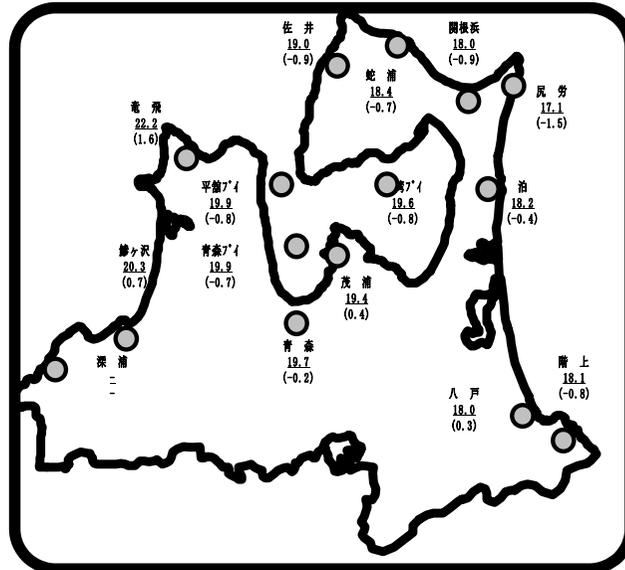


図 定地水温 (10月6～10日)  
平均値 (昨年差) ブイ1m

	水温	昨年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鯨ヶ沢	20.3	+0.7	-0.1	-0.4
竜飛	22.2	+1.6	+1.0	-0.4
佐井	19.0	-0.9	-1.8	-0.4
青森	19.7	-0.2	-1.2	-0.9
蛇浦	18.4	-0.7	-1.6	-0.2
関根浜	18.0	-0.9	-1.5	-1.2
尻屋	17.1	-1.5	-2.7	-1.3
泊	18.2	-0.4	-1.3	-0.1
八戸	18.0	+0.3	-0.7	+0.1
階上	18.1	-0.8	-1.1	-0.7
茂浦	19.4	+0.4	+0.1	-0.9
平館ブイ	19.9	-0.8	-1.2	-1.2
青森ブイ	19.9	-0.7	-1.2	-1.2
東湾ブイ	19.6	-0.8	-1.3	-0.8
平均	19.1	-0.3	-1.0	-0.7

## 太平洋の海況 (10月9～12日)

概況；沿岸水温は18℃台

### ○太平洋沿岸域の表面水温

前回到比ベ 1～2 度降温し、前年同期と比べると1度ほど低い水温となっています。

### ○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し

18℃等温線でみると東経 142 度 50 分付近までと、前回より弱くなっています。

### ○親潮系冷水の南下

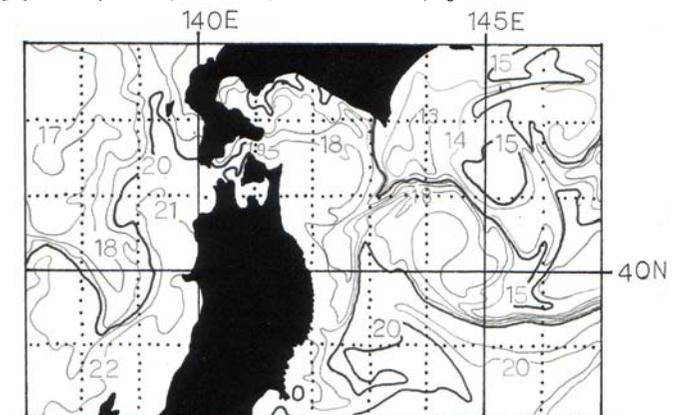
17℃等温線でみると北緯 39 度 55 分付近までと、前回より強くなっています。

## 日本海の海況 (10月9～12日)

概況；沿岸水温は20℃台

### ○日本海沿岸域の表面水温

前回到比ベ 2～3 度ほど降温し、前年同期と比べると2度ほど低い水温となっています。

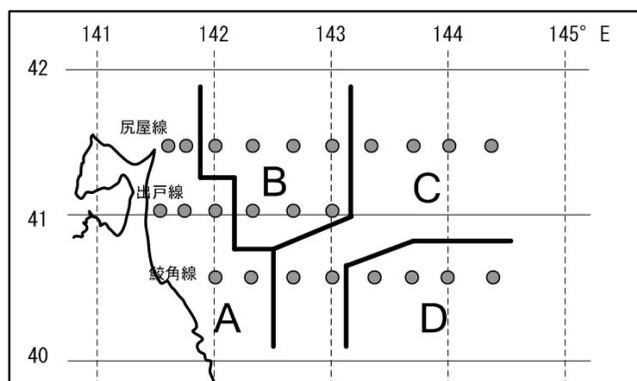


資料：(社) 漁業情報サービスセンター  
北部太平洋海況情報 第56号 10月13日

## ◎本県太平洋沿岸予測水温 (2008年10、11、12月)

2008年9月までの定線観測及び各種データを基に、本県太平洋沿岸の水深100m層の水温を、自己回帰モデルを用いて2008年10～12月の予測を行いました。

予測は下図(クラスター別海域図)のように4つの海域に分けて行いました。その結果、下表のとおり、むこう3ヶ月は沿岸域のA海域で平均水温と比べ-0.3～0.8度とやや低めから平年並み、B海域で-0.7～-2.0度とかなり低めから平年並み、親潮域のD海域では-0.1～-0.3度と平年並みで推移するものと思われます。



クラスター別海域図

- A：沿岸域 (津軽暖流の南下流域)、B：津軽暖流張り出し域
- C：混合域 (津軽暖流と親潮が拮抗する域)、D：親潮域

今回の100m層の水温予測では、A～C海域において、10月は平年より低めの傾向が持続し、11～12月は全海域とも平年並みで推移するという結果がでました。

### 自己回帰モデルによる予測結果(WARD法)

		℃			
		A海域	B海域	C海域	D海域
2008年10月	予測水温	12.0	13.0	8.6	8.9
	過去平均水温	12.7	15.0	9.3	8.9
11月	予測水温	12.2	12.8	9.3	10.1
	過去平均水温	12.7	14.0	9.9	10.4
12月	予測水温	11.0	11.0	8.5	9.0
	過去平均水温	11.3	11.7	8.8	9.2

## ◎大型クラゲの出現情報

10/11までの情報では、対馬の定置で1個入網があり、試験研究機関が大型クラゲと確認しています。今年は数量が少ないようですが、大型クラゲが出現する時期ですので、定期的に情報をご確認ください。

(資料：(社) 漁業情報サービスセンター  
<http://www.jafic.or.jp/kurage>)

大戸瀬沖の平均水温 (ブイのデータ：℃)

	1m層	10m層	20m層
10月6～10日	20.73	20.68	20.85
前回差	-0.64	-0.59	-0.57
前年差	-1.65	-1.63	-1.69